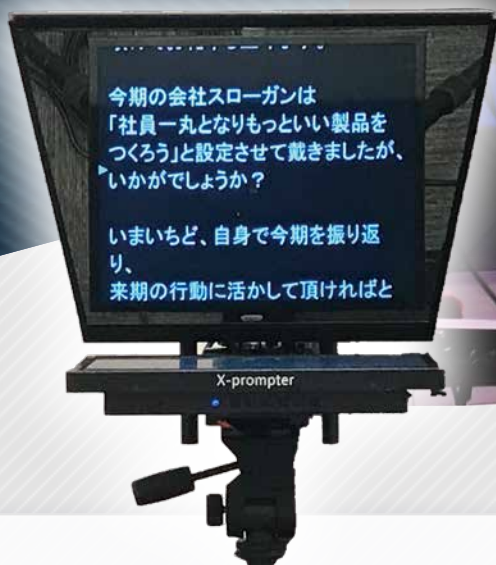


デジタルカンペ

Prompter

プロンプター

レンタルのご案内



プロンプターとは

原稿や台詞をモニターに表示する装置のことです。政治家の会見や株主総会、講演、コンサート、動画撮影など幅広い場面で使用されており、台詞や進行を伝えるためのいわゆる「カンペ」(カンニングペーパー)の役割を果たします。

動画配信や撮影に

テレプロンプター

カメラプロンプターやモニタープロンプターとも呼ばれるカメラの三脚に取り付けるプロンプターです。主に動画撮影やコンサートなどで使用されます。目線をカメラに向けたまま原稿を読むことができるため、ハイクオリティな撮影・収録に重宝される機材です。

【使用例】

スタジオ収録における台本や歌詞の表示、講義・論文発表などの撮影、YouTube撮影、ナレーション収録、ニュース撮影 など



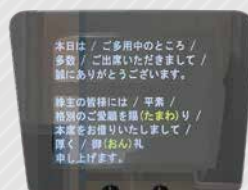
リアル会場での発表に

スピーチプロンプター

会見、講演、株主総会等の発表時に使われるプロンプターです。液晶画面の原稿を、ハーフミラーに反映させることによって、演説者は聴衆に目を向けながら、顔をしっかりとあげて、原稿を読むことが可能です。

【使用例】

株主総会、決算説明会(決算報告会)、記者会見、社内行事、入学式、結婚式、学会、外国語での演説、プレゼンテーション など



株式会社TKP 音響・レンタル事業部

☎ 03-4362-0343 平日 9:00-18:00
✉ rental@tkp.jp

TKPレンタルネット 検索
<https://tkprental.net/>



テレプロンプター WJ-TL19

～2日	74,500円(税抜)	81,950円(税込)
～3日	82,500円(税抜)	90,750円(税込)

【セット内容】

左右反転機能つき19インチモニター／三脚／モニター・カメラ用
レール／ハーフミラー／カメラ台Zクランプ／フードフレーム(暗幕)
／専用ハードケース／PC(ソフトインストール)
※ビデオカメラは付属しておりません。(オプションでのご用意可能)

■レンタル日数について

～2日：設営・本番・撤去で2日以内の場合

例① 1日目 設営・本番 2日目 撤去

例② 1日目 設営 2日目 本番・撤去

～3日：設営・本番・撤去で3日以内の場合

例③ 1日目 設営 2日目 本番 3日目 撤去

配送、設営・撤去、オペレーター、原稿調整などは
料金には含まれておりません。別途、オプションにて承ります。

演台上用

スピーチプロンプター Prompter-HM II

～3日	60,000円(税抜)	66,000円(税込)
-----	-------------	-------------

- 本体サイズ：W340 × D345 × H550 ～ 825mm (外寸)
- ビューミラーサイズ：W267 × H285mm

【セット内容】

Speech Prompter HM II
(ハーフミラー&モニター設置台)／
コントローラー／15インチモニター／ノートPC



床置き型

スピーチプロンプター WJ-X19

～2日	136,000円(税抜)	149,600円(税込)
～3日	152,000円(税抜)	167,200円(税込)

【セット内容】

左右反転機能つきモニター
×2／取り付け台×2／モ
ニター用囲い×2／高さ
調節ポール×6／ハーフミ
ラー×2／専用ケース(2
台収納)／PC(ソフトイン
ストール)



設置イメージ

その他オプション料金 (参考料金)

項 目	料 金	備 考
ビデオカメラレンタル(2日以内)	24,000円(税込 26,400円)／台	
出張カメラマン派遣 2時間	65,000円(税込 71,500円)～／名	テレプロンプター使用での撮影です。
追加延長ケーブル	20,000円(税込 22,000円)～／一式	
設営費	65,000円(税込 71,500円)～／日	人数や拘束時間によって金額が変わることがあります。
オペレーション	120,000円(税込 132,000円)～／日	実績のあるオペレータによる、現場での原稿調整、修正対応、ソフトウェアの原稿送り操作をさします。 ※多言語スタッフ可能(別途追加料金) 英語、ドイツ語、韓国語、中国語など
原稿調整費	32,000円(税込 35,200円)～／案件	プロンプターソフトウェア変換用にワード等の元原稿をいただき、 実績のあるプロンプターオペレーターによる改行調整を行います。
車両費(都内近郊)	25,000円(税込 27,500円)～／片道	
深夜作業費	15,000円(税込 16,500円)～／名	9:00～18:00外の時間に業務が発生する場合。

※条件により一部価格変動する可能性がございます。あらかじめご了承ください。

原稿の表示方法



ソフトウェアを使ってスクロール表示

最も一般的な表示方法です。ソフトウェア上で黒背
景白文字(または黄色文字)で、原稿をスクロール
します。演説者とは別の操作する方(オペレーター)
が、舞台袖などでスクロール操作をする必要があり
ます。ソフトウェアによって異なりますが、多くは「テキス
トドキュメント(.txt)形式」、「リッチテキスト(.rtf)」形
式で取り込みます。



PowerPoint、Word、PDFファイルを表示

ソフトウェアを使う場合に比べて、非常に操作が
簡単です。プロンプターを初めて使用する場合や
レンタルしてすぐに使用する場合、準備期間が短い
場合におすすめです。お持ちのパソコンの画面を
HDMIやVGAで出力することで、そのまま表示する
ことができます。



書画カメラなどの映像機器からの表示

書画カメラなどの映像機器からの表示も可能で
す。株主総会などで、質疑応答の想定問答や緊急の
指示を即座に表示することができます。リアルタイム
で状況に応じた原稿表示が必要な場合におすすめ
です。

！ プロンプターレンタル時の注意点

初めてプロンプターをご使用されるお客様は原稿の表示方法や見方に慣れず、使いづらく感じるこ
とがあります。円満な催事進行のため、練習期間を含むレンタル日程の設定を推奨しております。原稿のスクロール
を担当するオペレーター手配や、機材の設置撤去も対応可能です。ご利用用途に応じてご相談ください。